

投句欄 自由律の泉 ①9 〈再掲〉

- |    |   |         |    |                     |        |
|----|---|---------|----|---------------------|--------|
| 1  | さりげなくこちら向いてる銃口が気になる                     | 久光 良一   | 11 | 醜さも美しさも吸い込む桜の慈愛     | 竹内 朋子  |
| 2  | 煩惱ですか いや引つ越し荷物です                        | 金澤 ひろあき | 12 | こんなにも心踊る 孫は希望の春     | 山本 説子  |
| 3  | 月明かり 梅の白浮く                              | 大岳 次郎   | 13 | 空にまだ月があるからキャベツの力走   | 井尾 良子  |
| 4  | 風も雲も春                                   | アカホリ フキ | 14 | 悪態つく女の唇は滅びない基地      | 黒瀬 文子  |
| 5  | 何の訳か孤老が井守を飼った                           | 小山 榮康   | 15 | 逆光 シャー芯ポキッと折れる      | 原 さつき  |
| 6  | 踏みしめた道有る踏青の野一人歩く                        | 木村 浩    | 16 | ポーチの落としもの亭主の写真入れたまま | 平岡 久美子 |
| 7  | むなしさに風穴                                 | 無 一     | 17 | 入学にハンドル支えママ前屈み      | 田中 直心  |
| 8  | 途中まで虹が出るくしやみ                            | 野谷 真治   | 18 | 夢に見る君はいつも列車の窓外      | 檜 幽可   |
| 9  | 空からチュンチュクの声 亡夫 <small>あなた</small> だったのね | 増田 壽恵子  | 19 | 昔とおんなじ産まれたての「オギヤ」   | ちば つゆこ |
| 10 | 明日へ干す布団 息子が帰る                           | 見崎 厚志   | 20 | 本のカバーはクラシカルな包み紙     | 佐川 智英実 |
|    |   |         | 21 | 父もいない母もいない 夕立       | 部屋 慈音  |

- 22 今日も遅れる山手線内回りの人生 平林 吉明
- 23 こんなに良い天気を不安が歩いている八十路 富永 鳩山
- 24 月を指す指をみつめる赤ん坊 青井 こおり
- 25 春陽のうらら蝶二つ輪になって上る 佐瀬 風井梧
- 26 無駄に動いてせつがちが汗まみれ 富永 順子
- 27 青天とおいハッピーエンド 篠原 紀子
- 28 コート脱いであなたの所へ南風が誘う<sup>はえ</sup> 荻島 架人
- 29 葬儀土産の菊も枯れ果ててさようなら 湯原 柳泉洞
- 30 先生おりにきたはつ夏のターミナル さいとう こう

● 係より

「第3回自由律の泉賞」の開催に伴い、今回は通常の「自由律の泉」はお休みとさせていただきます。次回は通常通り、皆様の作品一句と、再掲した「自由律の泉⑱」の作品の感想をお寄せください。左記宛て、同封の投句用紙、またはメールにて。

〈送り先〉〒193・0832 八王子市散田町2・58・4

平岡久美子

メール kumiko801@wh-wing.net

〈締め切り〉 2023年11月15日

★「自由律の泉」にご投稿いただいた句や感想は、原則的に自由律俳句協会の公式X(旧ツイッター)でも紹介させていただきます。紹介を希望されない方は、投句の際にその旨をお知らせください(投句用紙にチェック欄があります)。

※以上、前回の「自由律の泉」に掲載したものです。